

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日時 平成25年2月20日 午後7時00分から午後9時05分まで
- 3 会場 武石地域自治センター 第1会議室 他
- 4 出席者 新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、大沢春樹委員、柿島勲委員、金子隆博委員、北沢賢二委員、清住洋子委員、塩之入安男委員、滝沢修司委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋澤みどり委員、森美由樹委員、柳沢裕子委員
【欠席委員】3名
- 5 市側出席者 伊藤地域自治センター長、木藤地域振興課長、児玉産業観光課兼建設課長、掛川武石教育事務所長、芦田都市計画課長補佐、横田調査計画担当主査、佐藤地域政策係長、掛川地域政策係主任
- 6 公開・非公開等の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成25年3月5日 作成部局課名 地域振興課地域政策係

協議事項等

- 1 開会(柳沢副会長)
- 2 会長あいさつ(上野会長)
昨日2月19日に丸子セレスホールで開催された「地域経営フォーラム」に武石地域協議会から私と他2名の委員が参加してくれた。講師の長野経済研究所の小沢氏の講演の中で「コストを追及するのではなく、地域独自のブランドを活かしたものをつくる時代である」、信州銘醸(株)の滝沢代表取締役からは、武石地域の農家とタイアップして日本酒「奏龍」をつくった経過から「武石は酒米の郷だ」、(株)柳原製作所の柳原代表取締役からは「ペットボトルの金型において、そのノウハウを活かした設計・技術・提案力は、金型業界ではトップクラスであり、世界に発信している」、丸子中央総合病院の丸山理事長からは「患者の目線で、行くのが楽しくなるような病院を心掛けている」との言葉があり、印象に残った。今後、武石地域の活性化の中で活かせるものがあればよいと思い、紹介させてもらった。
- 3 協議事項
(1) 専門部会
【議題ごとに協議】
武石地域全域公園化構想の今後の取組について
活発な地域づくり～おらほの武石づくり～
雲溪荘について
～部会長から協議内容発表～
【武石地域全域公園化構想の今後の取組について】
(委員)まずは、武石公園を中心に取り組む方向。武石公園へのツツジの植栽箇所やトイレや駐車場の設置箇所などを地図に落とし始めた。
【活発な地域づくりについて～おらほの武石づくり～】
(委員)前回までに出た意見の中から、部会として具体的に取り組む課題を絞り込んだ。
・デマンドバスを高校生が利用できるよう地域協議会として要望していきたい。部会としても需要等を調査していきたい。
・隣近所の絆を深められるような地域づくりをしていきたい。
・子育て支援に関する制度(奨学金制度)は、上田市統一のものをつくってもらいたい。

【雲溪荘について】

(委員) イベントとタイアップし、集客へつなげる努力をする。(余里の花桃や上田城千本桜まつりでの集客のためのチラシ等の配布)春のイベントに合わせ、具体的に動くために、必要に応じ部会を開き計画案等を検討する。

4 その他

(1) 長野県による都市計画区域マスタープランの見直しについて

【市役所都市計画課から説明】

【質疑・意見等】

・なし

(2) わがまち魅力アップ応援事業の審査要領について

【事務局から説明】

【質疑・意見等】

・なし

(3) 次回会議の日程等について

・3月19日(火)午後7時から9時まで

次回は、わがまち魅力アップ応援事業の審査会を実施する。

(4) その他

(委員) 武石コミュニケーション21では、3月3日に武石公民館で、東日本大震災で被災した石巻市の方に贈るための芳香剤づくりと、長野県政出前講座「避難所運営ゲーム」を予定しているので、委員の皆さんにもぜひ参加していただきたい。

5 閉会(柳沢副会長)